

# 学校便り

すべては  
子供たちのために！

・感性           ・自立  
◎知性           ・協力  
◎健康・体力   ◎国際性

バンドン日本人学校 校長 榊 勉 平成30年6月29日

## <運動会に向けた取り組み>

学校では、朝の活動の時間から7月7日の運動会に向けて練習に取り組む子供たちの元気な声が聞こえます。子供たちが決めた今年の運動会のスローガンは「最後まで輝け！24の星（スター）！」です。団長、副団長、応援リーダーを中心にカー杯、練習に取り組んでいます。ソーラン節や応援合戦、リレーをはじめ、今年初の取り組みとなる「バンドンわくわく借り物リレー」など、見所いっぱいですので、皆様、楽しみにご来場ください。



また、運動会に向けて、エディさんが式台をきれいに直してくれました。彼は草木の手入れもしっかりしてくれており、気持ち良く運動会が迎えられるよう、裏方として頑張ってくれています。

## <素晴らしい親、魅力的な教師>

かつて、私の尊敬するある教育長さんが「書籍名は定かではないが、巨大な塔という話の載っている良い本があるから、機会があったら読んでみなさい。」という話をされました。ブラジルの精神科医・科学者であるアウグスト・クリの「素晴らしき親、魅力的な教師」という本で、読んでみると、大変参考になることが書かれていましたので、2号に分けて一部を紹介したいと思います。

## 「成功したときの心構えではなく、失敗したときの心構えをさせる」

普通の親は、成功したときの心構えを子どもに教えますが、素晴らしい親は失敗したときの心構えを子どもに教えます。普通の親は子どもの論理的な力を伸ばそうとし、素晴らしい親は子どもの感性を伸ばそうとします。・・・長い人生には、思いがけない出来事や避けがたい事態がたくさんあります。栄光の日をつかむまでには、長い忍耐の日々があるのです。だからこそ、栄光に意味があるのです。・・・素晴らしい親は、成功した人生に絶対的な価値があるとは考えていません。だからこそ、素晴らしい親は子どもに向かって「わたしが間違っていたよ」「悪かったね」「きみが正しいよ」と言えるのです。確固たる信念を持っていますが、自分の弱さを認める柔軟さも持ち合わせています。素晴らしい親は、辛く厳しい冬を経たあとで美しい花が咲くことを教えられます。

楽しい学校で真剣に学ぶ様子、ブログで公開中！

<http://bjschool.blog.fc2.com/>

HP もご覧いただくと幸いです